



**6 堺木減圧井**  
 (堺木下車すぐ)

佐世保の水道の歴史は海軍が農業用溜め池を改造して作った岡本貯水池から、鎮守府近くの矢岳浄水場まで送水したことが始まりです。貯水池と浄水場は高低差が百四十六メートルあり、そのままでは強い圧力がかかり送水管が破裂してしまつたため、設けられたのが野中・堺木の減圧井です。これにより市民も海軍からの貰い水で水道が利用できるようになりました。

**7 眼鏡岩**  
 (堺木下車、大野方面へ徒歩15分)

平戸八景の一つで、岩の長さ二十メートル、厚さ六メートルの巨岩に開いた、直径八メートルの大穴の形から、眼鏡岩と呼ばれています。この穴は自然の風化で形作られたものですが、石盛岳を枕に寝ていた鬼が伸びをして、足で開けたという民話も残っています。平安時代の初めに弘法大師・空海が訪れ、刻んだとされる千手観音と梵字が岩肌に残っています。

**8 市民文化ホール**  
 (元町下車すぐ)

第一次世界大戦時、佐世保から派遣された艦艇が地中海で活躍したことを記念して建てられました。戦後は米軍に接収され劇場として使われていましたが、昭和五十七(一九八二)年に市に譲渡され、平成九年に国の登録文化財となりました。随所に細かい細工が施された美しい建物です。※ホール使用時は内部の見学はできません。火曜休館。☎25・8192

**10 二百五十トンクレーン・赤レンガ倉庫群**  
 (光海中学校前下車徒歩3分)

明治末期から大正にかけて、軍艦の建造や補修のための施設が造られ、大正二(一九一三)年に建造されたこのクレーンは当時世界最大で、現在世界に二基、小さいタイプのものも世界に十七基しか残っていない貴重なものです。SSKや自衛隊、米海軍基地に残る赤レンガ倉庫群も旧海軍工廠時代に建造されたものです。※一般公開されていませんので見学は柵越しに。

**5 島瀬美術センター・考古展示室**  
 (島瀬町下車すぐ)

市内で発掘された旧石器時代から縄文、弥生、古墳、中世時代までの遺物が展示され、古代の佐世保の歴史をたどることが出来ます。国の重要文化財に指定されている泉福寺洞窟の模型や世界最古級の土器「豆粒文土器」のレプリカ、下本山岩陰から見つかった弥生時代の埋葬人骨なども展示されています。※10時〜18時開館。火曜休館。☎22・7213



**3 平戸往還**  
 (京町下車、松川町方面へ徒歩15分)

江戸時代の初めころに整備された街道で、道幅はおよそ一・八メートルと狭く、松川町から山祇神社に向かう「峰の坂」を一気に百メートルの高さまで登るこの道は、この付近最大の難所でした。平戸藩主が参勤交代に使った道ですが、江戸時代に書き記された資料によると、大名行列が一日に移動した距離はおよそ三十キロ。この急坂もかなりのスピードで登ったこととなります。

**4 弓張岳展望台**  
 (弓張岳展望台下車すぐ)

西海国立公園指定十周年を記念して建設された展望台からは、針尾の無線塔や九十九島の島々を見ることが出来ます。眼下に広がる佐世保港は十分な水深があり、俵ヶ浦・西彼杵半島が防波堤の役割を果たしているため波が穏やかです。この天然の良港に注目した海軍が明治十九(一八八六)年に軍港の設置を決めたことが、佐世保発展のきっかけとなりました。

**1 福石観音・羅漢窟(龍神洞穴)**  
 (福石観音前下車、徒歩3分)

平戸八景の一つ。七一七年に行基が海から引き揚げたヤナギの木を彫った仏像を安置したことが始まりと言われていますが、実際には南北朝時代(一三〇〇年代)に開かれたようです。境内の左手裏にある龍神洞穴では、鎌倉時代に人が住んだ跡(焚き火の跡や貝殻類)が見つかっています。洞穴には弘法大師・空海も安置したと伝えられる五百羅漢が残されています。

**2 東山海軍墓地(東公園)**  
 (大宮町下車、福石小学校方面へ徒歩5分)

墓地内には大小数百の墓碑と記念碑が建ち並び、佐世保鎮守府開庁から太平洋戦争終結までに亡くなった十七万六千人余りの軍人・軍属が祭られています。墓地は五つの区画に分けられ、階級によってお墓の位置が決まっています。中には「美しき天然」を作曲した海軍軍楽長、田中穂積の墓碑もあります。潜水艦や空母の型の慰霊碑も建てられています。

歴史散歩モデルコース②バス時刻表(平日版)

【乗車バス停⇒下車バス停】	【モデルコース】
9:07 佐世保駅前 ⇒ 弓張岳展望台 弓張岳展望台行き	弓張岳展望台
9:41 弓張岳展望台 ⇒ 谷郷町 黒髪行き	相神浦筋郡代役所跡
10:13 谷郷町 ⇒ 京町 若葉行き(佐世保駅前方面)	平戸往還(峰坂町)
11:06 京町 ⇒ 福石観音前 木場入口行き(天神方面)	福石観音 ⇒ 羅漢窟
12:00 福石観音前 ⇒ 大宮町 黒髪行き(天神方面)	東山海軍墓地(昼食)
13:00 大宮町 ⇒ 島瀬町 矢峰行き(日野方面)	島瀬美術センター
13:45 島瀬町 ⇒ 元町 小野町行き(日野方面)	市民文化ホール
14:23 元町 ⇒ 光海中学校前 SSK経由鹿子前棧橋行き	250トンクレーン・レンガ倉庫
14:48 光海中学校前 ⇒ 松浦町国際通り 佐世保駅前行き ↓(徒歩)	堺木減圧井 ⇒ 眼鏡岩
14:59 谷郷町 ⇒ 堺木 矢峰行き(大野方面)	佐世保駅前
16:05 堺木 ⇒ 佐世保駅前 東浜行き(佐世保駅前方面)	

※交通事情によりバスの時刻は前後することがあります。

**9 相神浦筋郡代役所跡**  
 (谷郷町下車すぐ)

江戸時代に平戸藩内七十八力村を六つの行政区に分け、それぞれに置かれていた今で言う「市役所」と「裁判所」のようなところが郡代役所です。ここは佐世保を含む早岐七力村と、相神浦谷七力村の合わせて十四力村を治めた藩政最後の郡代役所でした。慶応二(一八六六)年に中里から谷郷に移転しましたが、その当時のままの石垣と塀の一部が残っています。